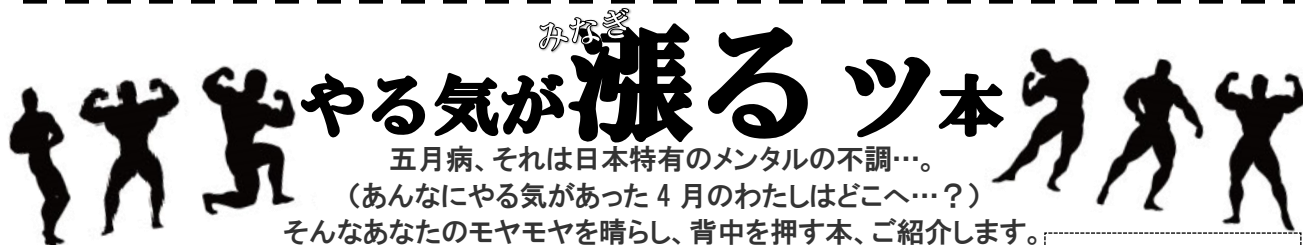


ULT通信

2017. 5. 10号 / vol. 70 発行 / ULT 図書館司書

1年生のみなさん、初めまして。
2・3年生のみなさん、お久しぶりです。
新学期第1弾のULT通信は、5月の憂鬱なあなたに贈る特集です。通信読んで、本読んでね!



『十二人の死にたい子どもたち』 沖方丁
集団自殺するために集まった10代の少女少女たち。それぞれに事情を抱えた彼らに共感する? 読後感意外にもさわやか!



『ボクの音楽武者修行』 小澤征爾
世界的に有名な指揮者・小澤征爾さんの若かりし日の記録。日本を飛び出して単身音楽留学へ! やる気と希望にあふれた姿に触発されますよ。



『銀の匙』 荒川弘
進学校に馴染めず、逃げるように農業高校へ入学した主人公。未知の世界での出会いにより、新たな展望が開けます。校長先生の「生きるための逃げは有りです」という台詞がいい!

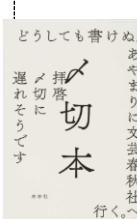
『はやぶさ、そうまでして君は』 川口淳一郎

日本の宇宙研究の一大プロジェクト、無人探査機「はやぶさ」による、小惑星のサンプル回収。困難なミッションにける情熱にワクワク&感動! そしてはやぶさが可愛いく思えてくのが不思議。擬人化? w



『メ切本』 左右社

超有名な文豪も、締め切りに追われて、逃げたり、謝ったり、開き直ったりするんだね…。人間らしさに触れ、くすすと笑って勇気がもらえる本。



『社会人大学人見知り学部卒業見込み』 若林正恭

お笑い芸人・オードリーの若林が自意識と世間の狭間で考えたこと。いろいろ考えすぎて身動きが取れなくなっている人、絶対刺さる言葉あり!



『それでも人生にイエスと言う』 V・E・フランクル
第二次大戦中、ナチスにより強制収容所に送られた精神科医。過酷な状況を生き延びた彼が語った<生きる意味>とは。



『10代のうちに知っておきたい折れない心の作り方』 水島広子
やりたいことがわからない、失敗が怖い、将来が不安…当てはまるものがあつたら読んでみよう。「イヤな気持ち」の扱い方を教えてください。



『奇界遺産』 佐藤健寿
世界遺産ならぬ奇怪遺産。世界中の、思わずなんじゃこら?!と叫んでしまう奇妙な景色を集めた本。狭い社会でうじうじしているのが馬鹿らしくなる本。

ULT NEWS

●毎週月曜は移動図書館!

授業がある月曜の昼休み、第1校舎2階Tプロジェクトルームにて、移動図書館を実施しています。誰でも利用OKです◎ ULT 遠いな…という生徒はTルームへ!



●毎週金曜は早起きULT!

授業がある金曜の朝は、ULTが8時に開きます。SHRの前にULTで朝読書・朝自習をすれば、穏やかな気持ちで一日を始められますよ。



●6月はULTアニバーサリー月間!

ULTは2008年6月にオープンして以来、毎年6月をアニバーサリー月間とし、いろいろなイベントなどを行っています。今年はなにがあるでしょう…? 今後のお知らせに注目してください!

新着案内

2・3・4月の新着は333点です。一部抜粋で紹介します。

↓社会のことを知ろう

↓話題の小説・エッセイ

タイトル	著者	請求記号
十二人の死にたい子どもたち	沖方丁	913.6-ウフ
蜜蜂と遠雷	恩田陸	913.6-オン
天使は奇跡を希う	七月隆文	913.6-ナナ
結物語	西尾維新	913.6-ニシ-22
掟上今日子の旅行記	西尾維新	913.6-ニシ-8
ママは日本へ嫁に行っちゃダメと言うけれど。	モギサン、モギ奥サン 著	916-モキ

タイトル	著者	請求記号
藤原先生、これからの働き方について教えてください。	藤原和博	159-フシ
地図化すると世の中が見えてくる 自然 産業 資源・エネルギー 生活・文化 人口	伊藤智章	290-イト
知るほど面白くなる日本地理 人の暮らしと動きが見えてくる!	地理教育研究会	291-チリ
問題は英国ではない、EUなのだ 21世紀の新・国家論	エマニュエル・トブ	304-To
池上彰の君たちと考えるこれからのこと	池上彰	304-イケ
今さら聞けない経済教室 こどもに聞かれても困らない60の疑問と答え	池田信夫	332.1-イケ
お父さんが教える13歳からの金融入門	デヴィッド・ビアンキ	338-Bi

↓アートの本たくさん入りました

タイトル	著者	請求記号
和ごころを伝えるデザイン		674.3-ワコ
美少女の美術史	『美少女の美術史』展実行委員会	702.1-ヒシ
超絶技巧美術館	山下裕二	702.1-ヤマ
ヘンタイ美術館	山田五郎、こやま淳子 著	723-ヤマ
仏像 日本仏像史講義	山本勉	718-ヤマ
両界曼荼羅 東寺蔵国宝「伝真言院両界曼荼羅」の世界	石元泰博	721.1-イシ
写実画のすごい世界 [I]~II	月刊美術	723.1-ケツ-[I]~2
さあ、写真をはじめよう 写真の教科書	大和田良ほか	743-オオ

↓ULT 名物 ニッ子本 w

タイトル	著者	請求記号
平東京のごみ図鑑 最新研究でみえてくる奈良時代の暮らし	奈良文化財研究所	210.35-ナラ
イラストで見る昭和の消えた仕事図鑑	澤宮優一	384.3-サワ
日本架空伝承人名事典	大隅和雄ほか編	388.1-オオ
日本まんじゅう紀行	弟子吉治郎	596.6-テシ
世界の美しい猫101	レイチェル・ヘイル・マクナ	645.7-Ma
世界の甲冑・武器歴史図鑑	ベトル・クルチナ	756.7-KI

コラムde!!

第70回は高橋が担当です。お題は「旅の本」。出不精な私にとっては、とても難しいテーマでした。

先日、テレビを見ていると、ある地域に密着して、そこに生きる人々の様子を記録したドキュメント番組が流れていました。舞台は香港。様々な人種が入り乱れ、まばゆいネオンに照らされる街並みは、私が思い描く異国情緒そのままでした。その時に思い浮かんだ本が、沢木耕太郎の『深夜特急①香港・マカオ』です。

作家の沢木耕太郎がインドのデリーからイギリスのロンドンまで、乗り合いバスの旅に向かいます。文庫は全6巻からなり、その1作目の今作は、旅の始まりである香港とマカオでの日々が綴られていきます。通訳もガイドもない一人旅。頼りになるのは自分だけ。香港行きに使った飛行機はぼろぼろ。到着しても、泊まる場所、食べるもの、交通手段まで、言葉の通じない異国で見つけなければいけないのです。一人旅への憧れはあっても、時間とお金と覚悟がなければ実現させるのは難しいものです。そんな人（→私です）にぴったりなく疑似一人旅を体験できる作品が、この『深夜特急』シリーズです。

出発したは良いものの、旅には危険と誘惑がつきもの。作者を襲ったのは、カジノの誘惑でした。最初は様子見のつもりが、つい手を出してしまう。なんだかんだと理由をつけてはお金を両替し、負けを取り戻そうとする作者。平静を装いつつも、カジノの喧騒に飲まれ、感覚がマヒしてくる姿がとてもリアルです。「旅の恥はかき捨て」と言いますが、一步間違えれば取り返しのつかない事態にもなりかねない。自由に時間を使える一人旅ゆえの危うさ…。

旅の魅力は、<非日常感>だと思います。日常では出会うことのない人々や場面に遭遇すると、いろいろな感情が湧きますよね。それらを持ち帰って日常に戻っていくと、旅に出る前とは、ちょっと違う自分になったような、成長したような気持ちになります。心の栄養剤と言えるかもしれません。読書もそうです。本を開けば、時代も場所も越えられる究極の旅行手段です。しかも安くてお手軽。

6月はULTのアニバーサリー月間ということで、今回のテーマは「高校生の頃に図書館（図書室）で手に取った本」にします。

